

## 【宗像ビジネス交流会「むな BIZ」】

月に一度、出光佐三の出身地でもある、赤間宿通りにある赤馬館で始めました「むな BIZ」。回ごとに流行のビジネステーマを決めて、講演やパネルディスカッション、交流会を行います。登壇者の経験談や思いを参加者と共有し、交流をしてもらいます。最後の交流会では、事業者の皆様が気軽に情報交換を出来ます。10月9日が記念すべき初開催でした。簡単ではありますが、レポートをお届け致します。



会場：赤馬館外観

## 【第一回テーマは「事業承継×ものづくり」】

後継者や担い手不足である、ものづくり業界で事業承継された事業者にご登壇頂きました。

講演は古賀市の(株)増田桐箱店の藤井社長、パネルディスカッションには原町の時安建具店の時安代表、田野にある村田木型製作所の村田次期代表にお願いしました。

増田桐箱店の藤井社長は 25 歳で祖父から会社を継いだ若き経営者です。その名のとおり桐箱を主力製品としておられ、最近ではデザイナーと開発した米びつで有名になられ、大川の組子業者と連携し、大手ホテルのアメニティボックスなどを手掛けられています。今秋には有名高級ブランドの会社とお取引をされるというお話も出ました！

村田次期代表は先代のお父様から事業を引き継ぐ準備中です。鋳物に使う木型を作られており、新しいデジタル機材の導入や芸術系の学生を獲得し、デザインから完成品までを一貫してお客様に提案出来る事業スキームが評価され、今年度「はばたく中小企業 300 社」に認定された話などを伺いました。新しい機器や事業に取り組まれるお話を伺い、私自身も常にチャレンジする姿勢を見習わないと思いました。

時安代表は今年 1 月に事業を継承し、早くも息子さんへのバトンタッチも考えられています。次期代表として息子さんが事業を継いでくれると分かったことを機に新事業に取り組むべく、組子を使った建具や、組子グッズの商品開発を行われている真っ最中とのこと。技術を持たれている職人さんが自分の周りだけではなく、いろいろなアイデアを持つ、異なる領域の人とつながることが重要だというコメントは時安代表自身の思いの変化を感じ、印象的でした。



講演の様子



パネルディスカッションの様子

全体を通して、当たり前かもしれませんが、登壇者の皆様が共通して、ご自身の仕事に対して真摯な姿勢で取り組まれ、日々新しいことを探されておられていることを感じる事が出来たと思います。

## 【交流会は盛り上がりすぎて延長戦へ・・・】

講演とパネルディスカッションの後は交流会でした。

最初は、どの事業者の方も緊張しておられた様子でしたが、時間が経つと興味があることがたくさんあったようで、最終的には終了時間を若干オーバーするくらいの盛り上がりようでした。

早速、お互いの事業所を訪問しようという話もあったとか。

皆様の話をうかがってわくわくするとともに、自身の勉強不足を痛感しながら、いろいろな熱意をもって宗像で頑張っている事業者の方々がたくさんいらっしゃると感じました。

事業者の皆様がお互いを知り、事業者同士のつながりのきっかけ、コラボ商品などが開発されるきっかけとなればと心から思っています。

詳細は「むな BIZ」にぜひ参加して頂き、見て、聞いて、感じてください。

次回は11月15日（金）16時からです。

テーマは「“新・深” 観光×シェアリングエコノミー～体験型観光と民泊の事例より～」です。

お申込みは市役所ホームページまで！

市役所ホームページ(<http://www.city.munakata.lg.jp/w045/040/020/010/20190905185606.html>)

トップページ>観光・産業・まちづくり>産業>商工業>宗像ビジネス交流会「むな BIZ」のご案内

宗像市商工観光課 山口